



Press Release

報道関係各位

LPI-J No. 20131001

2013 年 10 月 1 日

LPI-Japan、「Linux セキュリティ標準教科書」を公開、無償での配布を開始
～ 最低限必要となるセキュリティの知識を体系的に学びたい方に最適な教科書 ～

OSS/Linux 技術者認定機関として「LPIC」および「OSS-DB 技術者認定制度」を実施する特定非営利活動法人エルピーアイジャパン(以下:LPI-Japan、東京都港区、理事長 成井 弦、www.lpi.or.jp)は、OSS/Linux の技術者育成・教育のための教材「Linux セキュリティ標準教科書」を公開したことを発表しました。本教材は、PDF 版、EPUB 版、Kindle 版、書籍版での提供となり、PDF 版と EPUB 版は 10 月 1 日(火)より、LPI-Japan 公式 HP で無料にてダウンロード可能(※1)です。

現在、多くのシステムにおいて Linux はサーバ OS として採用されています。大手調査会社 IDC-Japan の調査レポート(※2)においても、2013 年度にはサーバ OS のシェアとして第 2 位の市場を獲得するとともに、2017 年までにさらなる成長が期待されているとあるように、すでに Linux を採用することは特別なことではなくシステム構築においてスタンダードな選択肢です。

そのような中、標的型攻撃をはじめとしたサイバー攻撃は年々高度化しており、Linux システムにおいても高いセキュリティレベルの確保、またセキュアな Linux システムを構築することのできるスキルを持った人材の育成は優先度の高い課題の一つです。

「Linux セキュリティ標準教科書」は Linux におけるセキュリティを学習・再認識するために最低限必要となる知識を体系的にまとめた内容となっています。LPI-Japan では、本教材の無償提供により教育機関や企業研修での OSS/Linux におけるセキュリティ教育の質向上の一助となることを目的としています。

なお、本教材は、セキュアなシステム設計・サーバ構築のスキルを認定する「LPIC レベル 3 303 試験(LPI - 303 Security Exam) (※3)」の教育および学習にも役立ちます。

※1 公開 URL: <http://www.lpi.or.jp/linuxtext/security.shtml>

製本版および Kindle 版は有償となります。

※2 IDC-Japan 株式会社 2013 年 8 月 7 日発表

「国内システムソフトウェア市場 2012 年の分析と 2013 年～2017 年の予測」より

※3 URL: <http://www.lpi.or.jp/examination/level303.shtml>



【Linux セキュリティ教科書概要】



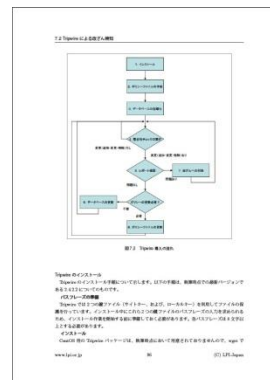
表紙<表紙>



<参考ページ 1>



<参考ページ 2>



<参考ページ 3>

<基本情報>

- ・タイトル: 『Linux セキュリティ標準教科書』
- ・著者: 伊本貴士、面和毅、藤森健、小石川雅紀、安田恭行、嶋中賢佑
- ・配信開始日: 2013年 10月 1日(火) より
- ・提供価格: 無料
- ・データ形式: PDF <合計:180 頁>
EPUB<合計:6.5MB>
- ・言語: 日本語
- ・公開 URL: <http://www.lpi.or.jp/linuxtext/security.shtml>

<テキストの構成>

- 1 章 はじめに ～セキュリティに関わる問題の原因と対策～
- 2 章 Linux サーバにおけるセキュリティ基本チェック
- 3 章 iptables によるパケットフィルタリング
- 4 章 SELinux
- 5 章 ACL
- 6 章 OpenSSH によるサーバアクセスと、サーバ管理
- 7 章 セキュリティツールによる改ざん検知と侵入検知
- 8 章 セキュリティスキャンツールによる脆弱性のチェック
- 9 章 WEB サーバ(apache)におけるセキュリティ

本教材はクリエイティブコモンズライセンス(※4)に基づき公開されます。

本教材は、最新の技術動向に対応するため、随時アップデートを行っていきます。

また、テキスト作成やアップデートについては、意見交換の Wiki サイトにて誰でもオープンに参加できます。

【Wiki サイト URL】 <http://www.lpi.or.jp/linuxtext/security/>



【参考 URL】

Linux 標準教科書: <http://www.lpi.or.jp/linuxtext/text.shtml>

Linux サーバー構築標準教科書: <http://www.lpi.or.jp/linuxtext/server.shtml>

高信頼システム構築標準教科書: <http://www.lpi.or.jp/linuxtext/system.shtml>

オープンソースデータベース標準教科書: <http://www.oss-db.jp/ossdbtext/text.shtml>

※4 クリエイティブコモンズライセンスの詳細は下記 URL をご参照ください。

<http://creativecommons.jp/licenses/>

●本リリースのお問い合わせ先

LPI-Japan 事務局 担当:井戸田

TEL :03-3568-4482、FAX: 03-3568-4483 / E-mail:press@lpi.or.jp

=====

LPI-Japan について

=====

LPI-Japan は、日本での OSS/Linux の技術力認定試験の普及と OSS/Linux 技術者の育成のため、2000 年 7 月に設立された NPO 法人です。

LPI-Japan は、Linux 技術者の技術力の認定制度「LPIC」などの IT 技術者の技術力の認定制度を中立公正な立場で公平かつ厳正に運営することを通じて、日本における OSS/Linux 技術者の育成、さらには OSS/Linux ビジネスの促進に寄与する活動を展開しています。

●LPI-Japan の概要(<http://www.lpi.or.jp/>)

- ・法人名:特定非営利活動法人 エルピーアイジャパン
- ・所在地:〒106-0041 東京都港区麻布台 1-11-9 CR 神谷町ビル 7F
- ・連絡先 TEL:03-3568-4482、FAX:03-3568-4483、e-mail:info@lpi.or.jp
- ・設立:2000 年(平成 12 年)7 月 28 日
- ・業務内容:OSS/Linux の普及・推進、OSS/Linux 技術者認定試験の実施と認定
- ・役員

理事長:成井 弦

理事:鈴木 敦夫、高橋 千恵子、鈴木 友峰、橋本 尚、福地 正夫、中野 正彦、丸茂 晴晃、池田 秀一

監事:寺本 振透

<登録商標>

Linux Professional Institute Japan 及び LPI-Japan は、
特定非営利活動法人エルピーアイジャパンの登録商標です。



Linux Professional Institute Japan

特定非営利活動法人/Linux 技術者認定機関

Linux は Linus Torvalds の登録商標です。文中に記載されているその他すべての商標は、
それぞれの所有者に所有権が属しています。

#####

LPI-Japan 事務局

〒106-0041 東京都港区麻布台 1-11-9 CR 神谷ビル 7F TEL.03-3568-4482 FAX.03-3568-4483

<http://www.lpi.or.jp/>

<http://www.oss-db.jp/>